

各議員の賛否（議案などで賛否の分かれたもの）

議員名 議案等名	新政とうかい										みすずの会		公明党		結果				
	鈴木 昇	飛田 静幸	舛井 文夫	大内 則夫	越智 辰哉	河野 健一	武部 慎一	吉田 充宏	寺門 定範	笹嶋 士郎	三上 修	江田 五六	恵利 いつ	阿部 功志		岡崎 悟	植木 伸寿	大名美恵子	村上 孝
議案第47号	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	可決
議案第51号	○	議長	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
発議第1号	×		×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○	○	○	否決

○…賛成 ×…反対

※議長は賛否同数の場合のみ採決に参加します。

賛否の分かれた議案などの名称と要旨

議案第47号	令和2年度東海村一般会計補正予算（第4号） 新型コロナウイルス感染症対策及びGIGAスクール構想に係る学校ICT環境整備等の実施に伴い、必要な予算措置をするもの
議案第51号	工事請負契約の締結について（第02-21-102-K-001号 石橋向荒谷台線交差点改良舗装工事） 石橋向荒谷台線交差点改良舗装工事に伴い請負契約締結をするもの
発議第1号	東海村議会議員の議員報酬の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について 令和2年7月から令和3年3月分までの議員報酬を月額20,000円減額するもの

討論

討論とは…

自分の意見（賛成または反対）を表明し、その意見に反対する議員、賛否の意思を決めていない議員を、自分の意見に賛同させることを目的に行うものです。

反対

国と本村独自のコロナ対応のための予算については反対するものではなく、むしろ積極的に賛成する。しかし国による国民監視と情報漏えいの懸念が大きいマイナンバー推進に係る費用は見過すことができない。

大名 美恵子 議員

議案第47号 令和2年度東海村一般会計補正予算（第4号）

反対

政務活動費の半額を自主返還し、コロナ禍対策の財源に充てた。次に、常任委員会活動費等の返還を進めることで、条例改正を伴わず、まとまったコロナ禍対策費が確保でき、さらに村民の皆様へ寄り添うことができる。

公明党 岡崎 悟 議員

反対

議会として、早急にすべきことは、支援策の予算を確保することである。しかしながら、今般の提案は改正案のみで肝心な予算措置がされておらず、村民生活を支援するための提案であるとは言い難く、反対する。

新政とうかい 吉田 充宏 議員

賛成

コロナ禍の中、議員としても支援をと報酬の返納を考えた。政務活動費を返す話もきたが、これはコロナで使えずに余れば、3月に返金する。報酬は議員の身分への対価で、身を切る返納としては報酬の方がふさわしい。

みすずの会 阿部 功志 議員

賛成

パンデミックの恐怖と経済的負担を感じながら生活する村民のため、議員報酬の一部を使っていたことにより、議会・行政・村民互いの協力と連帯のもとコロナウイルス関連被害を最小限にとどめる一歩としたい。

みすずの会 江田 五六 議員

賛成

新型コロナウイルス災害の中で、村民が経済的にも痛みを伴っている時に、議会人も共にするのが自治体経営に携わる者の責務である。村民からその責務を負託されている者として報酬の一部を返還すること。

村上 孝 議員